

第2回横浜市少年自然の家指定管理者選定評価委員会 議事録	
開催日時	令和4年11月15日(火) 施設視察：午前10時45分から午後0時30分 会議：午後1時10分から午後2時5分
開催場所	横浜市少年自然の家赤城林間学園図書室
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">選定評価委員</div> 松葉口 玲子委員長、青柳 寛子委員、一瀬 克巳委員、川本 和孝委員、 辺見 伸一委員  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">指定管理者(横浜市スポーツ協会)</div> 施設経営課長、赤城林間学園長ほか5人 事務局3人
傍聴者	なし
議題	1 委員会定足数の確認 2 「評価シート」に基づくヒアリング 3 事務連絡
審議内容	議題1 事務局より委員会の定足数について確認。(委員5人全員出席のため成立)  議題2 (主な質問と意見) I 管理運営の基本方針及び運営体制 ・指定管理者記述に「SDGs への取組をきっかけとして自然環境への意識、生命との触れ合い、体力向上、防災の取組み等の多様なプログラムを実践していきます。」との記載があるが、「SDGs への取組」とは具体的にどのようなことか。 →野外炊事等で出た生ゴミについて、業者に依頼して家畜の飼料にしている。飼料にするにはごみの分別が不可欠であるため、取組について説明をしながら利用者に協力を依頼している。 II 施設・設備の維持管理 ・年数の割に全体的にきれいに使っているのが分かる。 ・ホール天井の一部が破損、居室の一部で釘のようなものが出ている、工作室のソフト巾木が外れている等が見受けられたため対応いただきたい。 →破損部分については早急に対応する。 ・ねずみ、ゴキブリ対策はそのように行っているか。 →水回りのねずみ駆除、害虫駆除については定期的に業者に依頼している。 ・園長が不在の際の警備体制はどうなっているか。 →通常、機械警備による監視をし、異常を検知した場合は委託業者によ

	<p>る現場確認と園長に通報が入る体制としている。今まで困ったことはないが、今後園長が対応できない場合に備えて、指定管理者も含めバックアップの体制について検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子トイレの改修工事についての記載があったが、女子トイレの現状は。→既に整備されており修繕不要であるが、ウォシュレットについては検討中。</li> </ul> <p>III 運営及びサービスの質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に見て本当に良い施設だと思う。アンケート等を見ても利用者満足度が高いので、広報活動が今後の課題である。</li> <li>・学園までのアクセスは良好か。 →バス利用の場合は比較的良好だが、電車利用が難しい状況である。</li> </ul> <p>IV 安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDは事務所にしかなく、体育館からでは距離があるように感じる。もう一か所設置した方がよいのではないか。 →AEDの増設について今後検討する。</li> <li>・ヒヤリハット事例はまとめているか。一番ヒヤリハットが多い事例は何か。 →ヒヤリハット集を作っている。3段ベッドの宿泊室での子どもの飛び降りが多い。使用の際は利用客に必ず注意を呼び掛けている。</li> </ul> <p>VI 指定管理料の適切な執行等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支決算書を確認すると、今後の収入増のためには自主事業の拡充が大切であると感じた。</li> </ul>
	<p>議題3</p> <p>第3回委員会は、南伊豆林間学園で、視察及びヒアリングを行う。開催日は12月6日(火)となっている。交通手段については検討中のため、後日決定し連絡することになった。</p>
<p>資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・横浜市少年自然の家赤城林間学園 評価シート</li> <li>・評価に係る関係資料(事前送付)</li> <li>・評価に係る挙証資料(一部事前送付・閲覧)</li> </ul>